

2010年11月30日
在日米国商工会議所

ACCJ 第52代会頭にマイケル・アルファントを選出

在日米国商工会議所（ACCJ）は、第52代会頭としてマイケル・アルファントを選出した。創立63年となるACCJの代表として、2011年1月1日より活動をしていく。

「今回、ACCJの新会頭として選ばれたことを大変光栄に思います。会頭として、ACCJのミッションである『日米の経済関係のさらなる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化』に積極的に取り組んで参ります。」とアルファント次期会頭は抱負を述べた。また、起業の促進、提言活動および会員拡大に向けての取組みに、より焦点を当てる考えを示し、「63年間にわたる会員による懸命な活動は、ACCJをとっても強力に影響のある団体へと築き上げました。交流の場を与えるだけでなく、情報の交換および提言を行う機会を生み出す弊所は、日本における最も貴重な経済団体であると信じています。次期会頭として、会員のみならず、関係者全ての人々と、日本のビジネス環境をよりダイナミックで活発なものするために、共に精一杯努めて参りたいと思います。」と述べました。

<略歴>

マイケル・アルファントは、東京に本社を置き、上海、香港、シンガポールに展開する、フュージョンシステムズのグループ会長兼CEOを務めている。アルファント氏は、ニューヨーク市立大学においてコンピュータサイエンスの学士号を取得後、1992年にITソリューション会社である日本フュージョンシステムを設立。1999年3月には、買収額\$60MでIMRglobal (NASDAQ: IMRS)による買収に成功。アルファント氏は、日米両国の上場企業取締役を務め、アメリカ、日本の主要な大学にて頻繁に講演も行っている。アルファント氏はまた、テクノロジーに関する様々な問題に対して積極的に取り組んでいる。特に、鍵となるテクノロジーをビジネス界へ浸透させることに重点を置いている。日本フュージョンシステムに携わる以前、アルファント氏はAT&T、Bell Labs、バンカーズ・トラスト、UBS、Security Pacific、シティバンク、EF ハットン、ニューヨーク連邦準備銀行などにおいて、技術面での様々な役割を担ってきた経験を持つ。

また、ACCJでは、同時に、副会頭、理事、財務理事を選出した。2011年の役員一覧は以下のとおり。

財務理事

< 現任 >

- ナセル・マジッド（プライスウォーターハウスクーパース IAS パートナー）

副会頭

< 新規選出 >

- ローレンス・ベイツ（日本GE ゼネラル・カウンセル<日本> インターナショナル・ロー & ポリシー アジア太平洋地域担当ディレクター）
- ヴィッキー・バイヤー（モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 エグゼクティブ ディレクター）
- ジム・ワイザー（PBXL株式会社 代表取締役社長）

< 現任 >

- アンドリュー・J・コンラッド（アフラック・インターナショナル・インコーポレーテッド シニアバイスプレジデント、法律顧問）
- ジェームズ・J・フォスター（マイクロソフト 業務執行役員 政策企画本部長）

理事

< 新規選出 >

- バリー・バークマン（ユナイテッド航空会社 日本地区 旅客営業統括本部長）
- ダレン・マッケレン（ベライゾンビジネス シニア アカウント マネージャー）
- 杉原佳堯（インテル株式会社 法務・渉外統括本部 渉外兼政府渉外部長）

< 再選出 >

- ニコラス・ベネシュ（一般社団法人会社役員育成機構 代表理事）
- エリック・セドラック（ジョーンズ・デイ法律事務所 パートナー、外国法事務弁護士）
- 寺村光代（フェデラル エクスプレス 政府渉外担当本部長）

< 現任 >

- ジェフリー・S・バーニアー（デルタ航空 太平洋地区営業統括 本部長兼日本支社長）
- デイビッド・E・ケース（ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所 パートナー、外国法事務弁護士）
- タッド・ジョンソン（P&Wアフターマーケットジャパン株式会社 ゼネラル マネージャー）
- 垣貫ジョン（アクサ生命保険株式会社 執行役ジェネラル・カウンセル兼法務・コンプライアンス部門長）
- 佐藤玖美（コスモ 代表取締役）
- アイラ・ウルフ（米国研究製薬工業協会 日本代表）

中部支部

副会頭 < 再選出 >

- クリス・ザラドカウィッツ（シーザースインターナショナル株式会社/Interlink株式会社 代表取締役社長）

理事 < 新規選出 >

- ジェyson・モーガン（ティーエムジーインターナショナル有限公司 代表取締役社長）

監査役 < 新規選出 >

- 水原麻希（ウォールストリートアソシエイツ株式会社 名古屋代表）

関西支部

副会頭 < 現任 >

- ジェリー・メステッキー（北浜法律事務所・外国法共同事業 パートナー、外国法事務弁護士）

理事 < 現任 >

- アルフォンゾ・G・ズルエッタ（日本イーライリリー株式会社 代表執行役社長）

監査役 < 現任 >

- リチャード・カーロ（株式会社ロバートハーフジャパン 大阪支社 ディビジョン マネージャー）

以上

###

1015 J

—在日米国商工会議所について—

在日米国商工会議所（ACCJ）は、米国企業40社により1948年に設立された日本で最大の外資系経済団体です。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は約1000社を代表する会員で構成され、東京、名古屋、大阪に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係の下、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間500以上のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の企業の社会的責任（CSR）活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

同件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所 渉外室メディアコーディネーター 野田由比子（電話: 03-3433-6542; メール: ynoda@accj.or.jp）までお願い致します。